

捨てられた犬、猫など

恵まれない動物を助ける上

— アニマル・リフュージ・カンサイ —

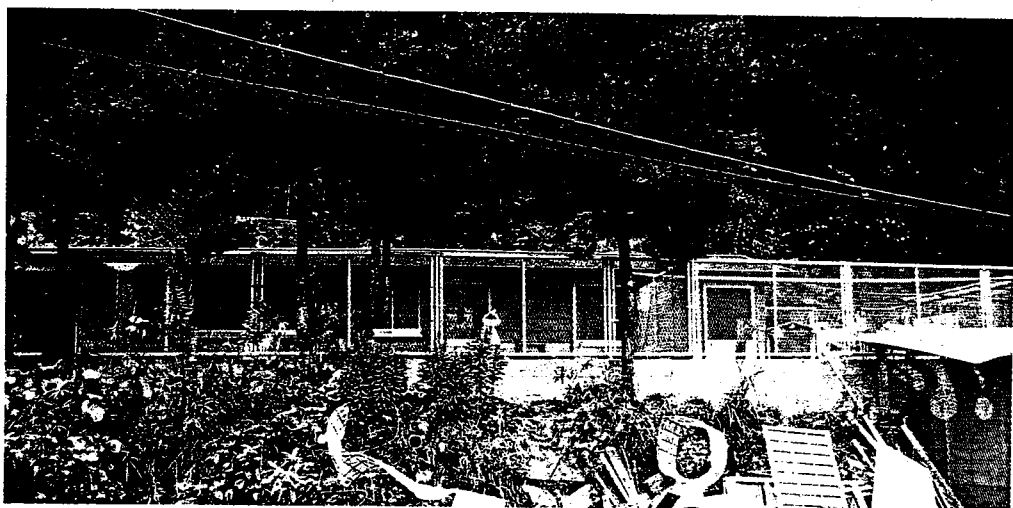
新聞・テレビ等で「ペットを粗末にしないで」と訴え、自宅で捨て犬、猫などを育てて動物愛護の活動を続けておられる英国人の大
学講師、エリザベス・オリバーさん（50）を
編集部で取材させて頂くことになり、昨年十
月二十三日にARK（アニマル・リフュー
ジ・カンサイ）大阪府豊能郡能勢町野間大原
（五九五）を訪問しました。

大阪府の北端にある能勢町は田園のたたず
まいと魅力をいまだにとどめる数少ない地域
です。大阪市内から自動車で二時間少々で現
地に到着。そこは空気のとて美味い静かな
山あい、約千坪という広大な敷地の中に

ある洋風のご自宅、事務所、そして沢山の犬
舎が目に見え込みました。門を入ると、見慣
れない我々を警戒したのか、犬たちがいつせ
いに吠え始め、同時に数多くの犬があちこち
から集まってきたのを見てびっくり。すぐに
代表者のオリバーさんが出迎えて下さったた
め、おとなしくなり、さっそく場内を案内し
て頂きながら、インタビュー形式で次々と興
味深いお話をお聞きました。

1000坪の敷地に80匹

（千坪の敷地に自宅と犬舎を併設。犬舎を回



山手の犬舎